

# サクラはうす



No.202 2022年7月19日

食

夏至から11日目、半夏生のころは、田植えが終わる時期、サクラはうすでも田んぼに植えた稲が根を張るごとくにタコを食べる風習が。タコときゅうりの酢の物に「僕タコなんか大嫌い」と第一声を放った1年生がいましたが、食べ物と行事、昔からのことも大事に。七夕集会の5色ソーメン。なぜ七夕ソーメンをいただくかご存じですか？

読書。今子供たちの活字離れが問題になっています。でも子供は元来絵本、本の世界は大好きなはず。映像があふれていたり周りの環境が変わったことやきっかけがなかったり。長い夏休みは本と友達になる絶好の機会です。7月22日の学習は、北図書館の先生による図書館ガイダンスの授業です。夏休みお家から本を1冊とお願いしてあります。図書館を大いに活用してほしいです。



徳

コロナは、いまだ終息に至りませんが、3年ぶりに平塚市の七夕が開催されました。七夕に合わせてサクラはうすでも竹飾りを作ってきました。少しずつみんなで力を合わせながら。最後は、短冊に願いを。かわいらしいお願い事がいっぱい。どうぞ夢がかないますように。難しいかもしれないけれど、星座や昔話も。いっぱい、お話を聞きました。

## お知らせ

- 夏休みについては14日のお知らせをよくお読みください。特にペピカ移動教室の日はご注意ください。
- 宿題は、茶封筒に入れて、21日、初日に必ず持たせてください。家でやってしまうことのないようにご注意ください。
- 体調不良の時には欠席をお願いいたします。コロナ禍です。早寝早起きを。



きらきら星の演奏、ベルを使ってみんなで

